資料５－３
第１回基本計画等策定委員会
2020.09.25

農業従事者のみなさまへ

栗東市の農業に関する農業従事者アンケート調査
ご協力のお願い

皆さまには、日頃から栗東市行政に対し、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

このたび、栗東市では、近年の都市化の進展による農地の減少や急速な農業従事者の高齢化などの課題に対応し、将来の持続可能な農業の振興を図るべく、これからの栗東市の農業振興の指針となる「栗東市農業振興基本計画」の策定、及び「栗東農業振興地域整備計画」の見直し作業を進めております。

今回、お願いする調査は、これからの農業振興のあり方及び施策等を検討するための基礎資料として、市内で農業を営む方または市内に農地を所有されている方を対象として、現在の就農の状況や将来の農業に対するお考え等を把握するために実施するものです。

なお、回収した調査票は、上記の目的以外に利用することはありません。大切な個人情報であるという認識にたち、栗東市個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。

大変お忙しいこととは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いします。

令和２年１０月
栗東市長　野　村　昌　弘

【このアンケート調査について】
・このアンケート調査は、栗東市内に農地を所有されている方を対象に、調査票を送付しています。

【アンケートへの回答について】
・アンケートには、世帯のうち**主として農業に従事されている方（耕作されていない場合は、農地をお持ちの方）がお答えください。**ご本人による調査票への記入が困難な場合には、ご家族の方などの代筆をお願いいたします。
・ご回答は、次ページ以降の調査票に直接ご記入ください。
・ご回答は、あてはまる番号に〇を付けていただくものが中心ですが、一部、数値や内容を記入していただくものもあります。質問をよくお読みになってご回答ください。

【返送の方法、期日について】
・調査票の記入が終わりましたら、調査票を同封の返信用封筒に入れ、
切手を貼らずに、 令和2年10月30日（金）までに、郵便ポストに投函してください。

【この調査についてのお問い合わせ先】
栗東市役所　環境経済部　農林課
〒520-3088　栗東市安養寺一丁目 13 番 33 号
TEL:077-551-0124（直通）　FAX:077-551-0148　E-mail:nourin@city.ritto.lg.jp

※アンケートは、次ページより始まります。

栗東市の農業に関する農業従事者アンケート調査票

１．あなたご自身について

問１ あなたご自身について、以下の（１）～（３）にお答えください。

（１）お住まいの地域（小学校区）（あてはまる項目１つに○）

①金勝学区　②葉山学区　③葉山東学区　④治田学区　⑤治田東学区
⑥治田西学区　⑦大宝学区　⑧大宝東学区　⑨大宝西学区
⑩わからない（大字名など具体的にご記入ください：　　）

（２）性別（あてはまる項目１つに○）　※お答えしたくない場合は、無記入で結構です。

①男性　②女性

（３）年齢（あてはまる項目１つに○）

①20 歳代以下　②30 歳代　③40 歳代　④50 歳代　⑤60 歳代
⑥70 歳代　⑦80 歳以上

２．農業経営の現状について

問２ あなたの家は専業農家ですか、兼業農家ですか。（あてはまる項目１つに○）

①専業農家（家族の中に農業以外の職業を持っている人がいない農家）　**⇒問４へお進みください**

②第1種兼業農家（農業収入が主な農家）
③第2種兼業農家（農業収入はあるが、農業以外の職業による収入が主な農家）
④生産はしているが販売をしていない
⑤農地はあるが農業をしていない
⇒問３へお進みください

問３ 問２で②～⑤と答えた方（農業以外の仕事に従事されている方）におたずねします。
農業以外の仕事の状況について、以下の（１）～（３）にお答えください。

（１）勤務地はどちらですか。（あてはまる項目１つに○）

①栗東市内　②栗東市外 ⇒具体的に（市町村名：　　）

（２）勤務の形態は何ですか。（あてはまる項目１つに○）

①恒常的勤務　②自営兼業　③出稼ぎ　④日雇・臨時雇

（３）業種は何ですか。（あてはまる項目１つに○）

①林業・水産業　②鉱業・製造業・建設業　③電気・ガス・水道業　④卸売・小売業
⑤金融・保険業　⑥不動産業　⑦運輸・通信業　⑧サービス業
⑨公務員　⑩その他（　　）

問４ 主にどのような農作物を生産していますか。生産量が多いものから最大３つまで○をつけてください。

①水稲　②麦・大豆　③野菜（具体的に：　　）
④果樹（具体的に：　　）　⑤花き・花木　⑥飼料作物
⑦家庭菜園（家用野菜）　⑧生産していない　⑨その他（　　）

問５ 農産物の主な出荷先（販売先）はどこですか。出荷量が多いものから最大３つまで○をつけてください。

①農業協同組合	②市場や卸売業者	③朝市や農産物直売所
④庭先など（無人販売を含む）	⑤小売店や飲食店など	⑥食品加工場など
⑦特定の取引先	⑧インターネットなど通信販売	⑨個人（ネット通販を除く）
⑩近所・親戚・知人に配る	⑪自家消費	⑫その他（　　）

３．農地等の現状について

問６ 耕作している農地の面積について、以下の表の該当する欄におおむねの面積（単位：アール）をご記入ください。

農地（区分）	所有されている農地		受託（借入）している農地
	自ら耕作している農地	委託（貸付）している農地	
田	約　　アール	約　　アール	約　　アール
畑	約　　アール	約　　アール	約　　アール
うち、施設園芸（ハウス栽培）	約　　アール	約　　アール	約　　アール

問７ あなたの所有している農地に、遊休農地（現在耕作されていない農地）はありますか。（あてはまる項目１つに○）

①ある　**⇒問８へお進みください**	②ない　**⇒問９へお進みください**

問８ 問７で「①遊休農地がある」と答えた方におたずねします。

（１）遊休農地のおおよその面積を記入してください。また、10 年前からの変化について、あてはまる項目１つに○をつけてください。

遊休農地の面積	**（約　　アール）**	10 年前と比べて	増えている ・ 減っている ・ 変わらない

（２）耕作されていない理由は何ですか。あてはまる項目を最大２つまで○をつけてください。

①高齢化や健康面の不安により耕作できない	②人出が不足している
③農地の条件が悪く耕作に適さない	④周辺農地の荒廃のため耕作できない
⑤有害鳥獣の被害が著しいから	⑥農業以外の仕事に力を入れている
⑦その他（　　）	

（３）今後、遊休農地をどのようにしたいと思いますか。（あてはまる項目１つに○）

①耕作を再開したい	②農作業を委託したい	③農地を貸したい
④保全管理に努めたい	⑤農地を売却したい	⑥農地を転用して利用したい
⑦現状維持もやむを得ない	⑧その他（　　）	

問９ 地域の農業生産基盤（農地、農道、水路など）について、改善が必要だと思うことはありますか。あてはまる項目を最大３つまで○をつけてください。

①農地の区画が狭い	②農地の区画が不整形	③農地が分散している
④農道が狭い	⑤農道が農地に接していない	⑥用水量が不足している
⑦用水路・排水路が分かれていない	⑧井戸・水路などの灌漑施設がない	⑨農地の水はけがよくない
⑩特にない	⑪その他（　　）	

問10 地域で不足している、または必要だと思われる施設や機械はありますか。あてはまる項目を最大３つまで○をつけてください。

①育苗施設	②加工施設	③栽培・飼育施設	④貯蔵施設
⑤防除・消毒機械	⑥出荷・流通施設	⑦廃棄物処理施設	⑧機械収納施設
⑨農作業機械（共同利用）	⑩揚・排水機械	⑪ミニライスセンター（乾燥調整施設）	
⑫鳥獣被害防止施設	⑬その他（　　）		

４．今後の農業経営について

問11 農業の後継者はいますか。（あてはまる項目１つに○）

①後継者がいる（すでに引き継いでいる）
②後継者がいる（今後引き継ぐ予定である）
③後継者候補はいるが、引き継ぐかどうかは未定
⇒問 12 へお進みください

④自分が後継者であり、すでに引き継いでいる
⑤後継者はいない
⇒問 13 へお進みください

問12 問 11 で①～③（後継者または後継者候補がいる）と答えた方におたずねします。

（１）後継者の方の年齢はおいくつですか。（あてはまる項目１つに○）

①20 歳代以下	②30 歳代	③40 歳代	④50 歳代	⑤60 歳代以上

（２）今後、何年以内に後継者に引き継ぐことを予定していますか。（あてはまる項目１つに○）

①すでに引き継いでいる	②3 年以内に引き継ぐ	③4 年～5 年以内に引き継ぐ
④6 年～10 年以内に引き継ぐ	⑤11 年以上先に引き継ぐ	⑥引き継ぐ時期は未定

問13 今後（約 10 年後）の農業経営について、どのようにお考えですか。
（あてはまる項目１つに○）

①規模を拡大したい　**⇒問 14 へお進みください**

②規模を縮小したい
③農業をやめたい（休廃業したい）
⇒問 15 へお進みください

④現状を維持したい
⑤すでに農業をしていない
⇒問 16 へお進みください

問14 問 13 で①（規模を拡大したい）と答えた方におたずねします。

（１）拡大したい農地のおおよその面積を記入してください。

現在 **（約　　アール）** から将来 **（約　　アール）** に拡大したい

（２）規模を拡大したい理由は何ですか。あてはまる項目を最大２つまで○をつけてください。

①今以上に農業経営を拡大し、農業収入を確保したい
②農業後継者のために、事業規模を拡大しておきたい
③保有する機械、施設などを効率的に利用したい
④他の事業者の規模の縮小や休廃業する農地を引き継ぐため
⑤その他（　　）

（３）拡大する農地をどのように確保しますか。（あてはまる項目１つに○）

①農地を購入する	②農地を借用する（個別の交渉など）
③農地を借用する（農地中間管理機構（農地バンク）の活用）	④作業受託する
⑤その他（　　）	

⇒問 16 へお進みください

問15 問 13 で②または③（規模を縮小したい、または休廃業したい）と答えた方におたずねします。

（１）縮小したい農地のおおよその面積を記入してください。

現在 **（約　　アール）** から将来 **（約　　アール）** に縮小したい

（２）農地の縮小、または休廃業を考える理由は何ですか。あてはまる項目を最大２つまで○をつけてください。

①農業収入が少ないから	②高齢化や健康面に不安があるから
③後継者がいないから	④有害鳥獣の被害が著しいから
⑤農機具の老朽化や不足等により農作業が十分に行えないから	⑥農地の区画や農道が狭く、非効率で条件が悪いから
⑦農業以外の仕事を確保しているから	⑧その他（　　）

（３）耕作しなくなる農地を今後どうしたいですか。あてはまる項目を最大３つまで○をつけてください。

①耕作してもらえる担い手農家や集落営農組織へ農地として貸したい（個別の交渉など）
②耕作してもらえる担い手農家や集落営農組織へ農地として貸したい（農地中間管理機構（農地バンク）の活用）
③耕作してもらえる担い手農家や集落営農組織へ農地として売りたい
④宅地や駐車場など、農地以外に転用したい
⑤市街地の住民などから、市民農園として使いたいという希望があれば使ってもらう
⑥山林原野化しており、今後も農地として利用しない
⑦まだどうするか考えていない
⑧その他（　　）

⇒問 16 へお進みください

５．栗東市の農業の振興について

問16 あなたがお住まいの地域（集落）について、このままだと 10 年後はどのようになると思いますか。（あてはまる項目１つに○）

①集落は存続している
②集落の維持は困難だと考える
③わからない

問17 これからの栗東市の農業の振興のため、どのようなことに取り組むべきだと思いますか。あてはまる項目を最大３つまで○をつけてください。

①担い手（新規就農者・農業後継者）の確保・育成
②優良農地の確保・保全
③農業基盤（大区画化、水路・農道）の整備
④農地の集約化・利用集積
⑤栗東市の農産物・農産加工品のブランド化
⑥農業生産技術（多収穫・低コスト・軽労化）の向上
⑦農業機械の導入や施設整備のための支援策の充実
⑧鳥獣被害対策の徹底
⑨農業組合や農業生産法人などの営農組織の育成
⑩農業の6次産業化
⑪新たな販路の開拓（大都市圏、海外など）
⑫耕作放棄地等の再生、活用
⑬環境保全型農業の推進（減農薬減肥料、有機農業など）
⑭農業者と消費者との交流促進
⑮子どもたちへの農業教育の推進
⑯農福連携（農業と福祉分野の連携）
⑰地域資源として農業の活用（日本農業遺産など）
⑱その他（　　）

問18 担い手の確保・育成に向けて、どのような支援に重点的に取り組むべきだと思いますか。あてはまる項目を最大３つまで○をつけてください。

①認定農業者など意欲ある農業者への融資制度等の充実
②新規就農者や農業後継者に対する研修や就農相談等の制度充実
③新規就農者への農地のあっせん
④農業参入を希望する企業などと農地を貸したい人との仲介等の支援
⑤定年後の就農に向けた支援
⑥仕事（会社等）と農業の両立に向けた支援
⑦農地の貸借における、市などの公的機関の仲介
⑧農産物加工や直売、農家レストランなどの開設や経営への支援
⑨農業法人設立など、農業者による生産組織化の支援
⑩その他（　　）

問19 地域（集落）や周辺における農地の整備の将来の方向性として、どのようなことに重視すべきだと思いますか。（あてはまる項目１つに○）

①優良な農地の確保・保全のための整備を進める
②農産物の生産環境と生活環境のバランスが図られた整備を進める
③生活の利便性の向上等のため、都市化・農地の宅地化を進める
④農地を自然にかえす取り組みを進める
⑤その他（　　）

６．市民と農業の交流等について

問20 農業従事者の立場から、市民と農業の交流について、どのような機会であれば受け入れ・参画しても良いと思いますか。あてはまる項目全てに○をつけてください。

①市民農園・貸し農園	②農業体験・講習会
③収穫体験イベント	④産地をめぐるツアー
⑤地元農産物等の栽培講習会	⑥地域の農産物を活用した郷土料理教室
⑦農家民泊	⑧農業祭
⑨その他（　　）	

問21 市民農園として、農地を貸出すことについてどう思われますか。（あてはまる項目１つに○）

①既に所有地を市民農園として貸出している
②所有地を市民農園として貸出すことに興味がある
③所有地を市民農園として貸出すつもりはない

問22 栗東市民などへの農産物の提供（地産地消）の取り組み状況についてお答えください。

（１）現在実施している地産地消の取り組みについて、あてはまる項目全てに○をつけてください。

①農産物直売所に出荷している	②庭先販売所を開設している
③スーパーなどの地場産コーナーに出荷している	④朝市など農産物の直売イベントに参加している
⑤学校給食に市内産の農産物を納入している	⑥市内飲食店などに農産物を提供している
⑦特に実施していない	
⑧その他（　　）	

（２）地産地消の取り組みを実施または検討するにあたり、どのようなことが課題となってますか。あてはまる項目を最大３つまで○をつけてください。

①販売先（納入先）が見つからない。情報入手の手段がない
②販売先（納入先）が求めるニーズ（農産物の品目など）を把握する手段がない
③販売先（納入先）が求める品質（品目数、数量など）を確保することが困難
④市場出荷よりも時間と経費がかかる
⑤購入者が限られ、販路の拡大が困難
⑥配送のための手段、人手が確保できない
⑦その他（　　）

栗東市の農業についてご意見などがありましたらご自由にお書きください。

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

この調査票は、ご記入漏れがないか再度ご確認のうえ、
同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストにご投函ください。切手は不要です。